

# 1 省エネお助け隊（中小企業等に対するエネルギー利用最適化推進事業費補助金）

中小企業等の省エネ取組に対して、省エネ診断から省エネ支援に至るまで、きめ細やかなサポートを実施します。



「省エネお助け隊」は経済産業省の補助事業である  
令和4年度 地域プラットフォーム構築事業で活動しています。



## による 省エネ診断のご案内

省エネ診断では、事業所のエネルギー使用状況を把握し、省エネできる項目の洗い出し、改善項目についてご提案いたします。

情報収集 現場調査 エネルギー使用量や運用状況の分析 エネルギーコスト削減提案 補助金・税制情報のご案内

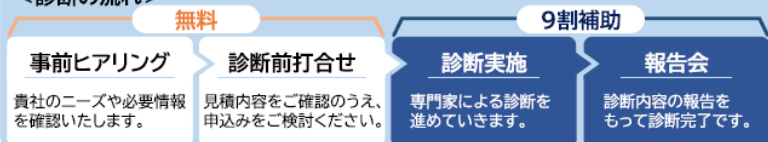
<診断を受けられる事業者> ※以下のいずれかに該当

- ✓ 中小企業基本法に定める中小企業者
- ✓ 年間エネルギー使用量1,500kL未満の事業所（100kL未満の小規模事業者も対象）

※ 複数事業所を有する法人は、複数事業所の診断を受けることも可能

診断プラン	料金(税込)	プラン選択について
1名診断	10,120円	・ 基本的には1名診断にて実施可能です。 ・ 4階建て以上の事業所等、規模が大きい場合については2名診断もご選択可能です。 ※ 詳しくは省エネお助け隊にお尋ねください。
2名診断	15,400円	

<診断の流れ>



見積は無料です。お気軽にお問い合わせください。

詳細については、WEBサイト「省エネお助け隊ポータル」に掲載されています。

「省エネお助け隊」のお問い合わせ先はこちらです。



環境共創イニシアチブは、地域プラットフォーム構築事業の執行団体です。

【TEL】 03-5565-3970  
【受付時間】 10:00～12:00/13:00～17:00  
※ 土曜、日曜、祝日を除く ※ 通話料がかかりますのでご注意ください

「省エネお助け隊」は経済産業省の補助事業である  
令和4年度 地域プラットフォーム構築事業で活動しています。



## による 省エネ支援のご案内

省エネお助け隊やその他診断機関が実施した省エネ診断結果を基に省エネ取り組みを一緒に進めていくためのサポートをいたします。

計測によるエネルギーロスの把握 運用コスト低減に繋がる設備のチューニング 設備更新の仕様検討・効果検証 金融機関への融資のサポート

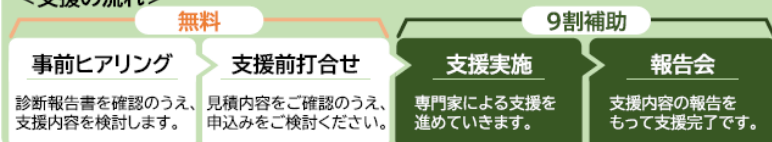
<支援を受けられる事業者> ※以下のいずれかに該当

- ✓ 中小企業基本法に定める中小企業者
- ✓ 年間エネルギー使用量1,500kL未満の事業所（100kL未満の小規模事業者も対象）

※ 省エネ診断を実施済みであること  
※ 複数事業所を有する法人は、複数事業所の支援を受けることも可能

支援プラン	料金(税込)	支援対象設備(例)
① 工場プラン（製造業300k以上）	25,520円	空調(5～10台)、コンプレッサ(3台)、生産設備(1台)
② 工場プラン（製造業300k未満）	18,480円	空調(5～10台)、コンプレッサ(1～2台)、照明(10～20台)
③ ビル・店舗プラン（製造業以外）	13,200円	空調(3～5台)、照明(5～10台)、EMS活用支援
④ カスタムプラン	総額の1割	専門家が貴社の設備に合わせた専用プランをご提案

<支援の流れ>



見積は無料です。お気軽にお問い合わせください。

詳細については、WEBサイト「省エネお助け隊ポータル」に掲載されています。

「省エネお助け隊」のお問い合わせ先はこちらです。



環境共創イニシアチブは、地域プラットフォーム構築事業の執行団体です。

【TEL】 03-5565-3970  
【受付時間】 10:00～12:00/13:00～17:00  
※ 土曜、日曜、祝日を除く ※ 通話料がかかりますのでご注意ください

「省エネ診断」による使用エネルギー削減に加え、「再エネ提案」を組み合わせることで、コスト削減と脱炭素化の同時達成をサポートします。



## 省エネ最適化診断

### 『コスト削減』と『脱炭素化』の同時達成

世界的な脱炭素化の流れの中、中小企業等の中小規模事業者にとっても脱炭素化は避けて通れない喫緊の課題となっています。  
「省エネ」は最も脱炭素化に有効な手段ですが、省エネ最適化診断は、更に一歩推し進め、「省エネ診断」による使用エネルギー削減に加え、「再エネ提案」を組み合わせることで、脱炭素化を加速する新しいサービスです。

### 省エネ最適化診断の特徴



### 診断及び提案項目

- 設備・機器の最適な使い方
- メンテナンス方法の改善による省エネ
- 温度・湿度など設定値の適正化
- 高効率機器への更新
- 排熱等エネルギーロスの改善、有効利用
- 太陽光発電など再エネ設備導入提案

### 診断結果のご説明

- 経営層やエネルギー管理者の方に、提案内容や実施方法について丁寧にご説明
- 提案内容による改善効果  
エネルギー削減量、コスト削減額、CO<sub>2</sub>削減量
  - エネルギー管理に関するアドバイス

### 診断を受けられる事業者とは

以下のいずれかの条件に該当する場合は対象

- 中小企業者（中小企業基本法に定める中小企業者） ※1の中小企業者を除く  
※1 ①資本金又は出資金が5億円以上の法人に直営又は間接に100%の株式を保有される中小・小規模事業者  
②最近過去3年分の各年又は各事業年度の課税所得の年平均額が15億円を超える中小・小規模事業者
- 年間エネルギー使用量（原油換算値）が、原則として100kL以上1,500kL未満の工場・ビル等（但し、100kL未満でも、低圧電力、高圧電力もしくは特別高圧電力で受電している場合は可）  
尚、診断件数は原則1事業者1件ですが、中小企業庁が実施している「経営革新計画」認定企業（中小企業）は優遇措置として2件可能です。

### 診断の流れ

- 診断を希望される工場・ビル等の電気や燃料の使用状況に合った診断メニューをお申し込みいただけます。
- 診断費用の入金確認後に、訪問日程等を調整し、専門家を派遣いたします。
- 現地では、実際の設備使用状況や運転管理状況等を確認させていただき、診断結果レポートを作成いたします。
- 診断結果については、説明会にてご説明し、提案内容の実施へ向けたアドバイスをいたします。

#### 省エネ最適化診断の流れ



#### 診断メニュー

（注）診断費用の返戻手数料等はお申し込み先のご負担となります

	診断内容	年間エネルギー使用量目安（原油換算値）	診断費用
A 診断	専門家1人で診断するメニュー	300kL未満	10,450円（税込）
B 診断 <sup>※2</sup>	専門家2人で診断するメニュー（説明会は専門家1人で行う）	300kL以上 1,500kL未満	16,500円（税込）
大規模診断	事前打合せ後（専門家1人） 専門家2人で診断するメニュー	1,500kL以上	23,100円（税込）

- ※2 300kL未満でもボイラーや大型空調機等、熱を利用する設備を多数もつ事業者や、比較的規模の大きな事業者等
- ※3 診断メニューには、診断結果説明会の費用も含まれます。提案内容の実施率向上の観点から、原研、診断結果説明会は実施させていただきます。
- ※4 専門家の交通費については、ご負担いただく必要はありません。
- ※5 「省エネお助け隊」は、全国各地の省エネ支援事業者が地域の専門家と協力して作る「省エネ支援の連携体」です。尚、情報提供可否について、事前にお問い合わせください。

### 省エネ最適化診断の4つのメリット

#### その1

#### 費用のからない省エネ改善

- ・省エネ最適化診断は、費用のからない運用改善による省エネ提案が約4割
- ・原油価格が高騰している今、経営改善に直結した即効性のあるコスト削減が期待できます。



#### その2

#### 脱炭素化へ向けた各種アドバイス

- ・脱炭素化は企業経営にとってもはば必須の課題
- ・経済性が向上した自家消費型太陽光発電設備の導入提案をはじめ、脱炭素化へ向けた様々なアドバイスを実施します。



（出典）省エネ事業費補助金2020年度版 / （株）竹中工務店様、ダイエー、テック（株）

#### その3

#### 省エネの第一歩はムダの見える化から

- ・省エネ最適化診断では、様々な角度から、エネルギーの“ムダ”を見える化します。

#### ①同業他社との比較

省エネセンターの蓄積したデータを利用して同業他社との比較ができます。



#### ②測定器を使った見える化

赤外線カメラ等を使い、エネルギーの漏れを見える化します。



#### ③組織課題の見える化

省エネのプロがエネルギー管理上の課題を見える化します。

（出典）2021年度省エネ大賞受賞事例 / （株）オーカワ

#### その4

#### 国の省エネ設備補助金等の利用にプラス

・省エネ最適化診断を受診した場合、設備更新の有効性が示されることから、下記、省エネ設備導入補助金で加点評価の対象となります。

#### ①先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金（令和3年度実績）

#### ②令和3年度補正予算

省エネルギー投資促進

支援事業費補助金

また、本診断では、エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量

の情報を知ることでも

できます。



### 診断事例

※当センターで実際に診断した事例です。省エネ効果は事業所ごとに異なります。

#### 蒸気配管からの見えない熱ロスを改善（保温対策）すると固定ロスの削減になります

対象設備：蒸気配管約10m、バルブ類等80個  
省エネ効果：原油換算約22kLの削減



913千円／年の削減

#### 室外機の熱交換部分（フィン）を清掃すると約5%の省エネになります

対象設備：空調機6台 計33.8kW  
省エネ効果：電力量5,675kWh／年の削減



91千円／年の削減

#### 最新の高効率空調機に更新すると省エネになります

（例）最新の高効率空調機は、20年前のものに比べて消費電力が2/3程度に減っています  
（業務用10kWクラスの例）

対象設備：空調機16台  
省エネ効果：電力量85,715kWh／年の削減



1,371千円／年の削減

省エネ最適化診断のお問合せ先

一般財団法人省エネルギーセンター 省エネ診断事務局  
TEL:03-5439-9732 FAX:03-5439-9738  
Email: ene@eccj.or.jp

お申し込みはこちら

